



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

郡上長良川ロータリークラブ

クラブテーマ **王道**

会長：島崎秀樹 副会長：野島征夫 幹事：山口里美

例会日：毎週水曜日 18：30～

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター2F

TEL：0575-82-3822 FAX：0575-82-5191E-mai：gsrco@abelia.ocn.ne.jp 発行 クラブ会報委員会

第2059回 令和4年4月13日(水)

本日の行事 1年間の反省②

2021-22年度 島崎秀樹会長
本日のお客様 加賀中央 RC 水口節子様
大坂賀津美様、徳田満様、村口誠志様
幹事報告 山口里美幹事

- * ガバナー事務所より GW 休暇について
- * 美濃 RC より ガバナー補佐最終訪問の件
日時：5月11日(水)
- * 地区事務所より 3月増強状況報告書
- * 例会変更 関、関中央、可児 RC
- * 週報拝受 志摩、桑名北 RC

* ガバナーエレクト事務所より
地区協議会 変更事項のお知らせ

第2058回例会報告

会長挨拶

2021~2022年度 島崎秀樹会長

皆さん今晚は。

ようやく春が良くなりました。まだまだ蕾が固い所もありますが、八幡、大和くらいまでは咲いてきました。今週末には入学式があります。高鷲はまだ固いですが、白鳥までは桜が咲いてくれて嬉しかったと思います。

今日は昼過ぎに加賀中央ロータリークラブの水口会長から電話がありました。今月末の例会に来月の姉妹締結40周年記念例会の話をしに、実行委員長他数名でこちらに伺いたいとの事でした。是非共来いただき、食事は例会場ではしませんので、一泊されてゆっくりされてはいかがでしょうか、とお誘いしておきました。理事会で相談しますとの事でしたので、その時は盛大にお迎えしたいと思います。

本日は行事が詰まっておりますので、会長の時間を終わります。

第45期理事・役員

会長	小島 正則	理事・役員
副会長	山下 誠	理事・役員
会長エレクト	松森 正和	理事・役員
幹事	松森 正和	理事・役員
副幹事	佐藤 備子	理事・役員
会計	大村 太郎	理事・役員
S A A	佐藤 備子	理事・役員
クラブ管理運営	原 義明	理事
会員組織強化	美谷添里恵子	理事
奉仕プロジェクト	畑中 知昭	理事
直前会長	島崎 秀樹	理事

ニコBOX

ニコBOX委員会 遠藤正史君

島崎君 桜も時期がわかるのでしょうか。今週金曜日は市内の小・中学校の入学式です。新入学生にエールを送ります。

同文 羽土君、和田智博君

山口君 次年度に向けて、今期の反省をよろしくお願いします。

寺田澄男君 春が白鳥にも訪れ、家庭菜園が進みます。

藤代君 桜が咲きました。春ですね。早くコロナが終息して、大いにお酒が飲めるようになるといいですね。

和田良一君 急に暖かくなりました。慌ててジャガイモの種を植えました。

野島君 桜の季節を迎え暖かくなってきました。しかしコロナにウクライナ情勢、心配です。

寺田正実君 節目の時期です。人の動きが多いです。取引会社も入れ替わりが多くなっています。

美谷添里恵子君 急に暖かくなり、桜も開花し始めました。西ヶ洞のお花見が楽しみです。

畑中君 やっと桜が咲き始めました。花見近し。

松森君 3回目のワクチンの副反応がひどいです。今夜もお酒は飲めないかな。

佐藤君 西ヶ洞の桜がちらほらでした。

井俣君 桜が咲きました。今年は花見ができるかな。コロナ収まれ！！

清水君 娘が大学に通い始めました。

遠藤君 今日反省会との事で、コロナのせいもあり、1年が短く感じます。

杉山君 春の法要シーズンなり、先週は土日共にお齋ありの法事でしたが、それぞれ20人程の来客という事で、新学期前ということもあり、泣く泣く遠慮させていただきました。恨めしいコロナは一体いつまで続くのでしょうか？

若尾君 明日から子供たちが新学期を迎えます。高2、中3、中1、まだまだ働かなければなりません。

先人たちの名語録

「商業は自利・利他を目指さなければならない 渋沢栄一」

渋沢栄一は明治初年に、日本の近代化を経済面でとらえ、株式と銀行制度を導入した人物である。幕末の慶応3(1867)年に、フランスの皇帝ナポレオン三世に招かれた。徳川最後の将軍慶喜の代理昭武の供をしてパリの万博博覧会に出席した。

滞在中、慶喜は政権を天皇に返上し(10月14日)、12月9日には王政復古の大号令が出て、幕末は消滅した。そのため送金も絶えた。昭武一行の事務長だった栄一は頭をかかえた。

救いの手を伸ばしたのがパリに店舗を構えるナショナルバンク頭取フリーリ・エラールだった。事業への投資と配当のシステムを教えた。栄一はエラールに残金を預けて帰国の費用を得た。そして

「帰国後はこのシステムを自分の手で日本で実現しよう」と思い立った。

しかし栄一は子供の頃から祖父・父・叔父に徹底的に儒学をたたきこまれている。儒学の教えは

「人はどう生きるか」

がテーマであり、自己のためより他人のため、社会のための行動を説く。商いも単にソロバン勘定だけでなく、“世のため・人のため”になることをもとめる。

日本で最初の銀行(第一国立銀行)をつくり、頭取になった栄一が職員に対して、

「論語とソロバンを一致させよ」と訓示したのもそのためである。

自利・利他の考えは近江商人の“三方よし”に発するものだろう。“自分よし・相手よし・世間よし”の思想にもとづくものだ。商人の心がまえで、

- ・自分もほどほどの利益を得る(自分よし)
- ・客もよい品物を適正な価格で手に入れられる(相手よし)
- ・そうすれば世の中全般がゆたかになる(世間よし)

ということになる。別に商売だけでなく、なんのことにでも応用できる考えだ。栄一はつねに“公益”を重んじた人物だから、自他についてもその定義はきびしい。

今回引用した言葉の原文は「商業上の真意義は、自利利他である。個人の利益はすなわち国家の富にして、私利すなわち公益である。公益となるべき私利でなければ、真の私利とはいわれぬ」と告げている。被災地復興の心がまえも、まず“自利・利他”の精神が大切ではなからうか。

中日新聞 2011年7月2日 (郡上八幡ロータリークラブ 名誉会員 澤崎茂様より資料提供)

次回行事予定

4月16日 地区研修・協議会(岐阜)

4月27日 次期委員会 活動計画作成①

4月20日 1年間の反省発表

5月4日 法定休日

出席報告

出席委員会 三島一貴君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率	出席免除
第2057回	31名	20名	10名		66.67%	1名
第2058回	31名	21名	9名		70%	1名